

環境調査結果のお知らせ

平成29年11月21日8時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協浦戸支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は15.8~21.1℃で、前回調査時(H29.10.24)と比較して全層で0.8~2.5℃下降していました。

塩分は26.3~31.6で、前回調査時と比較して全層で0.2~21.0上昇していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は6.3~7.7mg/lで、前回調査時と比較して表層から1m層で0.8mg/l減少し、2m層から底層で0.8mg/l上昇していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.8mでした。

検鏡の結果、魚類に有害なプランクトンは確認されませんでした。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.10.24)	
			差(今回-前回)
0m	15.8	17.4	▲ 1.6
1m	16.9	17.7	▲ 0.8
2m	20.7	22.9	▲ 2.2
B-1	21.1	23.6	▲ 2.5

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.10.24)	
			差(今回-前回)
0m	26.3	6.1	20.2
1m	27.4	6.4	21.0
2m	31.2	27.7	3.5
B-1	31.6	31.4	0.2

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.10.24)	
			差(今回-前回)
0m	7.7	8.5	▲ 0.8
1m	7.5	8.3	▲ 0.8
2m	6.6	5.8	0.8
B-1	6.3	5.5	0.8

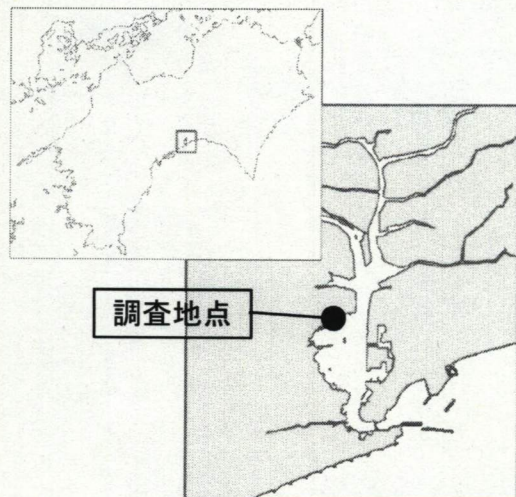


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	4.0	3.7
透明度	2.8	2.3

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	プロロセントラム・トリエステイナム	アカシオ・サンガイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	50
2	0	0	0	0	120

漁業被害が想定される細胞密度

・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>